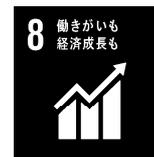


社会起業家加速化支援プログラム「KORIYAMA IMPACT STARTUP NEXT」の成果発表会を開催します。



ターゲット 8.3

2026年3月4日

郡山市農商工部

産業雇用政策課

課長 齋藤 健一

TEL : 924-2258

SDGs ターゲット 8.3 「中小零細企業の設立や成長を奨励する」

社会課題にビジネスで取り組む社会起業家を支援する、郡山市社会起業家加速化支援プログラム「KORIYAMA IMPACT STARTUP NEXT」で約半年間伴走支援を行った採択者6者による、成果発表会を中央公民館で開催します。本イベントは、郡山発の社会起業が、次の事業ステージへとつながる「出会い」と「共創」を生み出すことを目的に開催します。ぜひご来場ください。

- 1 日 時 3月14日(土) 午後1時から5時まで
- 2 会 場 郡山市中央公民館 3階 学びの広場ほぼいえ
(郡山市麓山一丁目8-4)
- 3 内 容 第一部では、株式会社オリィ研究所 代表取締役 CEO 笹山 正浩 氏と、OWB 株式会社 代表取締役 和田 智行 氏をゲストにお迎えし、異なる視点で「ソーシャルインパクト」を生み出してきたお二人の挑戦の裏側、迷い、転機、そして希望を語ります。
第二部では、本プログラムの採択者6者と、高校生向け起業家教育事業の優勝チームが登壇し、それぞれが取り組む社会課題と事業の現在地を共有するためのピッチセッションを行います。

4 スケジュール

時間	内容
13:00~	オープニング
13:10~13:55	第一部 トークセッション 「地域×テクノロジーで生まれる、社会インパクトの作り方」
14:05~15:35	第二部 社会起業家ピッチ(6者)、高校生ゲストピッチ(1組)
15:50~16:50	交流会

5 登壇者 第一部 トークセッション



登壇者：笹山 正浩 氏
株式会社オリィ研究所 代表取締役CEO

公認会計士資格取得後、監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング、メルカリを経て、2020年にオリィ研究所CF0として参画。2023年より代表取締役社長CEOに就任。「人間の望まない孤独の解消」をミッションに掲げ、分身ロボットOriHimeや分身ロボットカフェ「DAWN ver.β」などを通じて、身体的な制約を超えた新しい働き方や社会との関わり方を軸に、テクノロジーを“効率化の道具”ではなく、“人が関係を取り戻すこと”を目的とした社会実装を進行中。



登壇者：和田 智行 氏
OWB株式会社 代表取締役

福島県南相馬市生まれ、在住。

2005年より東京のベンチャーの役員にリモートワークで就任。2011年3月の原発事故により家族とともに約6年間の避難生活を余儀なくされる。

2014年、居住が認められない避難指示区域にて創業し、一度は住民ゼロとなった町に30以上の事業を創出。福島の復興・創生期間終了後を見据えた自立的なまちづくりに取り組む。

2017年復興庁『新しい東北』復興・創生顕彰「団体部門」、2018年地方再生大賞「北海道・東北ブロック賞」、第17回グロービス アルumni・アワード「ソーシャル部門」、ICC KYOTO 2022「ソーシャルグッド・カタパルト」優勝、第16回若者力対象「ユースリーダー支援賞（個人部門）」など受賞。

第二部 ピッチセッション



安齋 睦 (HANANINGEN FUKUSHIMA)

フローリストフォトグラファー。花と人を一体化させるアートの体験を通じ、自然への感謝と共生意識を育む HANANINGEN プロジェクトを推進。郡山で花を通じた共感の場づくりを目指して活動中。



大川 翔 (FindValue 株式会社 代表取締役)

企業の若手人材育成と定着支援に取り組む FindValue を率いる。組織と人の関係性に向き合い、働きがいの高い職場環境づくりを目指したプログラム・ソリューションを展開。



高橋 智樹 (ふくしまワンダー株式会社 営業本部長)

保育園向けの教材や遊具の販売を行う。事業の中で、保育人材不足に着目し、子ども達が多様な大人たちに見守られながら健康やかに保育される環境改善の実現を目指す。



降矢 和敏 (有限会社降矢農園 代表取締役)

過疎地域の高齢者の生きがい創出・孤立解消と農業振興に挑む農業経営者。有限会社降矢農園を通じて、地域に根ざした就業の場づくりと一次産業の活性化を進め、地域内循環型の経済基盤強化を図る。



満井 みさ子 (ハーベストNEXT 代表)

自身の親の介護経験をきっかけに、介護離職増加の課題に着目。ハーベスト NEXT を通じて高齢者の孤立解消事業を行う。KIN では、介護未達の段階から介護に備えた相談や準備を伴走する事業で課題解決に挑んでいる。



横尾 恵美 (しゅふコミ 代表)

子育て世帯の孤立と情報格差に向き合い、主婦の視点で地域の困りごとを解決するしゅふコミを8年運営。福島の子育て中女性性が、子育て期が終わっても安心して働き続けられる地域の仕組みの構築に挑む。

6 お申し込み 以下の URL もしくは二次元コードからお申し込みください。

<https://koriyama-kin314.peatix.com/>

<社会起業家加速化支援プログラム>

SDGs の達成につながる社会課題又は地域課題を解決する事業アイデアやサービスを持つ起業家や中小企業者等の事業を公民連携でブラッシュアップし、事業の成長を加速させる支援を行うため、2019年から実施。

プログラムの詳細は以下の URL もしくは二次元コードからご確認ください。

<https://koriyama-impact-next.jp/>

